

～令和3年度 教員研修会や活動報告会、減災教育フォーラムに参加した助成校の先生方から～
ご意見や全国の学校へメッセージ

- 地震・津波、自然災害の危険性のある学校だけでなく、未災地の学校にもぜひ参加してもらいたいと思います。
- 「防災教育」というと、堅苦しく難しく考えていた部分がありましたが、普段やっているものが防災教育につながっていることがわかりました。
- この研修を受講することで、学校を始めとして児童・保護者・地域が防災への意識が高まり、自分事として捉えるようになりました。まだまだ、本校の防災教育はスタートしたばかりですが、これからも地域とともに連携して取り組んでいきたいと思います。
- 学校を取り巻く環境は様々だと思いますが、「まず一歩を踏み出すことが大事」だと思います。
- 実際に被災された地域と連携を図り交流していくことで、机上の空論ではなく、防災や減災がリアルに感じられる教育ができる。実践を共有することはとても勉強になりました。
- プログラムに参加して視野が広がると感じました。いろいろな角度から多面的に防災・減災について考えさせられました。
- ぜひ参加してください。助成金以上に参考になることがたくさんあります。
- 防災・減災教育に取り組んでみたいけれど、どうすればよいか迷っている学校や先生にとって、とても役に立つ内容だと思います。
- 初めて参加して、全国の先生方の防災・減災教育へのモチベーションの高さに驚き、刺激を受けました。今回を機に、様々な体験を通じて活発に活動していけるよう努めたいです。
- 研修会や活動報告会・減災教育フォーラムでの講義や交流など大変充実したプログラムでした。参加して本当に良かったと感じました。
- 地域とどのように連携して取り組めばよいのか学ぶことができました。全国の先生方と交流でき、同じ思いで防災教育に取り組んでいることが分かり、今後の活動への活力をもらいました。
- 講師の方々の深い知識と、様々な体験・経験に基づく講義に多くのことを学びました。
- コロナ禍でオンラインでの研修会、活動報告会・減災教育フォーラムでしたが、全国の先生方と意見交換ができて自校の取り組みの改善に大いに役立ちました。機会があれば、現地(気仙沼市)に行き、学びを深めたいと思います。